

活動報告

団体名	ADRA Japan
活動名	茨城県取手市で浸水被害にあった住民のための双葉自治会館運営補助事業
活動期間	2023/06/04~2023/07/31
活動の成果	<p>(1)自治会を中心とした被災住民世帯サポート体制づくりのための支援</p> <p>1-1 被災住民世帯サポートのための人員の派遣(6月5日~)</p> <p>双葉地区は以前から浸水しやすい地区だったが、床上浸水を含めた今回のような被害を受けたことは今までなく、住民の方々はもちろん、自治会役員の方々も何からして良いのか困っている状態であった。</p> <p>発災直後から茨城 NPO センター・コモンズさんらが入っていたため、合流し、行政や自治会で準備できない(できていない)物資の調達や、役員さんが動けるよう共有会議の裏方を担うなどをした。コモンズさんや Open Japan さんが迅速な動きをしてくれていたが、人手が足りないこともあり、情報共有しながら ADRA でも資料作成や他団体との連絡調整等も行ったことで、結果的に住民の方々にスムーズに情報や物を届けることができた。</p> <p>1-2 必要な物品の調達(6月5日~)</p> <p>自治会、他団体と情報交換、共有を行いながら、被災直後に必要な物資を調達、配布ができた。物資は自治会の方々とは被災されたお宅を訪問しながら行った。その際、罹災証明の取り方や制度の利用方法、災害ゴミの出し方などの情報を記載したご案内もお渡ししながら口頭でお話することで、周知とその後の手続きに繋げることができた。</p> <p>また、お留守のお宅もあることから、自治会館に物資を保管しておき、来やすい時間に取りに来ていただくかたちもとった。その際にもお声がけやお話をしながら、ニーズの把握に務めた。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>取手市双葉地区は、もともと浸水しやすい地区でしたが、床上浸水を経験されたのは今回が初めてでした。</p> <p>被災直後にスタッフが現地を訪れた際には、住民の方々は何かから手をつけてよいか分からなかったり、制度の利用方法や罹災証明の取り方が分からない方も多くいました。</p> <p>そのような中、皆様からの貴重なご寄付によって、被災直後に必要とされる物資支援や、制度の利用方法などの周知ができました。住民の方の復興はまだまだ続きます。</p> <p>今後どうぞ現地に注目して、忘れずにいただければ幸いです。</p> <p>このたびは本当にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

